

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策04 就業環境の整備	概ね適切

【参照：資料 - 11】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p>【施策の課題】 国の雇用交付金事業を活用した緊急雇用創出推進事業などによる新規の雇用創出に努めていますが、長期的・継続的な雇用の創出が課題となっています。</p>	<p>施策の課題が漠然としており、江別市としての課題が記載されていない。江別市固有の課題を記載するようにすべきである。</p>	<p>江別市には4大学・2短大あるが、大卒者の就職の実態が中々把握できないということが固有の課題と言える。その点を含めて記載するようにする。</p>
<p>【施策の成果指標】 ①有効求人倍率 ②再就職者数 ③就業者数（常住地）</p>	<p>施策の目的に「国、道との連携に努めます」とあるが、それに関して何らかの指標があった方がよい。</p>	<p>国や道との連携に関して表せるものがあれば検討したい。</p>
	<p>この指標では新卒者も既卒者も一体でカウントされているので、指標を分けるなどして別のものとして取り扱うべきである。</p>	<p>今後の課題として、次期総合計画の策定に向けて検討する。</p>
<p>【施策の達成状況】 月間有効求人数は6,564人で、前年に比べ1,762人の増加となりましたが、リーマンショック以前の水準にはまだ回復していません。再就職者数は、前年に比べ145人の増加となり回復傾向にあります。引き続き国の雇用交付金事業などの取り組みを行ってまいります。</p>	<p>月間有効求人数の増加や、再就職者数の増加といったところの原因分析をすべきである。個別の業種まで分析できるなら、有効求人数が伸びている業種や地域などを分析した方がよい。</p>	<p>ハローワークとの協議次第だが、分析可能かどうか検討したい。</p>

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策04 就業環境の整備 基本事業01 就業機会の確保	概ね適切

【参照：資料 - 12】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p>【事業の達成状況】 低迷する経済状況により単年度比較では減少傾向が続いていましたが、22年度の新規求人数は5年ぶりの増加となりました。（21年度2,087人→22年度2,748人）また、国の緊急雇用創出推進事業などの取り組みにより、122人の新規の雇用創出を行っています。</p>	<p>新規求人数の増加についての原因分析が記載されていない。</p>	<p>江別駅横に誘致した企業による大幅な求人が要因だと思うので、その点を記載するように検討する。</p>

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策04 就業環境の整備 基本事業02 職務能力研修の充実	概ね適切

【参照：資料 - 12】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p>【事業の達成状況】 能力開発研修会参加者数については、国の委託事業である地域雇用創造推進事業による人材育成・就労促進の取り組みが平成21年度で終了しましたが、22年度は人口構成の変化を踏まえた市場ニーズ把握や異業種の交流を目的としたセミナーなどの取り組みを行っています。 高校生のインターンシップについては、市内高校で独自の取り組みを行っている学校もあり、市のインターンシップ事業への参加者数は減少傾向にあります。</p>	<p>「市のインターンシップ事業への参加者数は減少傾向にある」とあるものの、確かに初期値と比較すれば減少しているが、21年度と比較すると増加しており、「減少傾向にある」という表現が指標の推移と整合性が取れていない。</p>	<p>21年度はインフルエンザや風邪の流行があって一時的に減少した。そうした特殊な要因について記載する。</p>

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策04 就業環境の整備 基本事業03 福利厚生充実	概ね適切

【参照：資料 - 13】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
【事業の達成状況】 市内中小企業を対象に継続的に加入促進の取り組みを行った結果、加入者は増加傾向にありますが、経営不振による退会や廃業する事業所もあり大きな伸びは難しい状況にあります。	成果指標「勤労者共済会加入者数」の増減の内訳や、21年度に退会の多い理由について、分かる範囲でかまわないので原因を分析し記載した方がよい。	増減の内訳は把握しているので記載できる。退会理由はどこまで分析できるかわからないが、検討する。

担当部署の評価内容	委員の意見
【事業の成果指標】 勤労者共済会加入者数	社会保障の部分と福利厚生の部分は違った面もあるが、就業環境の整備ということから考えると、社会保障の充実を表す指標もあった方がよい。